

鹿児島県

さつま町へ^き来っみやんせ

—山々に囲まれた緑豊かな土地 竹と温泉、工芸のあるまち—

地域おこし協力隊が案内する



さつま暮らし初めの一步 BOOK



さつま町

ってこんなまち

地形

山々に囲まれた盆地帯
(夏は暑く、冬はそれなりに寒いです)

観光地

紫尾温泉、宮之城温泉
紫尾山、北薩広域公園
ガラス工芸館、ゴルフ場など
(温泉と工芸のある自然豊かなまちです!)

主産業

農業 (水稻・畜産等)

工業 (自動車用部品・電子部品等)



さつま町は、平成 17 年に宮之城町・鶴田町・薩摩町が合併して誕生しました。鹿児島県北西部、鹿児島市から約 50km に位置し、紫尾山をはじめとする山々に囲まれた緑豊かな町です。町のほぼ中心を南九州一の大河である川内川が流れており、田園や森林、温泉など緑と水に満ちあふれています。主要都市へ通じる国道 3 路線が町の中心部で交差し、鹿児島空港へも車で 40 分と交通アクセスも比較的良好です。

さつま暮らし ってこんな感じ

実際のさつま暮らしってどんな
感じだろう？都会とは違うさつ
ま町ならではの暮らしを、ほん
のちょっとだけご紹介。



コンパクトな田舎

スーパー・コンビニ・病院・銀行・教育機関など、
生活に必要な場所はほとんどが町の中心部にあ
るので、日常生活であまり不便さは感じません。
必要なものは、「とりあえず」さつま町内で完結
するので、いなか暮らし初心者さんが暮らし始
めやすいまちです。



町内は広いので、中心部を離れば
ちょっと不便だけど、ご近所さんとの
距離が近い暮らしも出来ます！

おすそわけ文化

いなか暮らしをすると、「地域の方々に野菜
やおかずのおすそわけがもらえる」なんて話を
聞いたことはありませんか？さつま町でも、知
人・友人からおすそ分けを頂く確率はかなり高
いです。（こういう時は、買い置きした日用品
やアルコールなどをちょっとお返ししましょ
う。次回も届くかもしれませんよ。）もし買う
となった場合でも、スーパーよりも物産館（農
産物直売所）の方が安くて新鮮なものが多く、
ちょっと得した気分になります。



おばあちゃんが作った田舎料理のお
惣菜・おやつなどを求めて、町内の
物産館めぐりも楽しい！



物産館情報

車は必須！

電車は通っていませんが、便利な国道が3本整備されているので、鹿児島空港
まで車で40分、鹿児島市内には約70分と、主要都市へのアクセスに優れてい
ます。買い物、レジャーなど、ちょっと走れば色々な地域に行くことができるので、
生活には車が必要です。また、所有している自家用車も都会とは全く違います。
じいちゃん・ばあちゃんがいる家庭にはほぼ1台は軽トラックがあり、日常の交
通手段となっています。



都会に比べると交通量は圧倒的に少な
いけれど、まちの周辺部は曲がりくねった
道もあり、ドライビングテクニックが鍛
えられます！



例. 7人家族（祖父母・夫婦・子ども3人）の場合

祖父・・・軽トラ

祖母・・・軽乗用車

夫・・・8人乗りのミニバン

妻・・・軽乗用車

もちろん、駐車場代はタダ！

ハウス さつま体験宿

移住をお考えの方が気軽に
さつま町での暮らしを体験
できる宿泊施設です



戸数：2戸 3LDK(バス・トイレ付)
駐車場あり

料金：1泊2,000円～500円
(1泊～1か月まで)

設備：生活に必要な家電一式を完備、
自炊可能、Free Wi-fi有り

*予約は90日前からWEB・
電話受付

*周辺には、スーパーや学校
・温泉などもあり好立地



さつま町 ならではの魅力

工芸品

竹 林が豊富にあるため、竹の加工や竹細工も行われています。宮之城伝統工芸センターでは、竹細工教室を開講して技術を教えています。ここまで本格的に学べる施設は珍しく、町外・県外から通う人もいます。月に2回を1年単位で最高6年間学ぶことができるので、知識ゼロから竹細工職人を目指すことも可能！

さつま町には様々な手仕事がありますが、その中から特筆すべき3つの工芸品を紹介します♪



竹細工 —たけざいく—



宮之城伝統工芸センター
0996-52-1313

鶴田手漉和紙 —つるだてすきわし—



鶴田手漉和紙工房
090-8224-2365

鶴 田手漉和紙は手揉み茶を作る際の茶取り紙として漉かれた事が始まり。火に強く、今でも高級茶作りに欠かせない紙です。自家栽培の楮を100%使い、天然糊にこだわって、冬期にだけ漉いている。現在は残された1軒の工房で伝統を継承。平成元年に県の伝統的工芸品の指定を受けています。

江 戸末期に薩摩藩で造られた切子ガラス。一度、途絶えたものの、約120年の時を経て復刻。県の伝統的工芸品の指定を受けています。工房には、職人になるためにさつま町へ来た人がいるなど、伝統工芸品が移住のきっかけになった人も。山あいの清流が響き渡る、観音滝公園内に位置する工房では製造工場見学や体験などができます。

薩摩切子 —さつまきりこ—



薩摩びーどろ工芸株式会社
0996-58-0141

温泉天国

町 内には25か所の温処があり、公衆浴場には朝5時頃から常連客が続々と集まります！（料金は100円～300円代が多い）

なかでもおススメは紫尾温泉。神社の拝殿下から湧き出る、通称「神の湯」。新日本百名湯にも選ばれている、温泉マニアも絶賛の「超トロトロの名湯」です！他にも江戸時代に発見された宮之城温泉など、どの温泉も総じてアルカリ度が高く、入浴するだけで肌がキレイになる「美人湯」です。



温泉ガイドブック



数字で見る さつま町



面積



人口



平均気温

さつま町	303.90km ² (東京都の約7分の1)	約21,411人	16.5°C
東京都	2,190.90km ²	約13,756,063人	16.4°C



待機児童数



女性就業率



就業率



有効求人倍率

さつま町	0人	48.1%	56.4%	1.44倍
東京都	8,466人	52.3%	62.3%	1.52倍

さつま町

へ遊びに来っみやんせ!



● 鹿児島市内から(約50km・70分)

- ・鹿児島市内(九州自動車道)>>横川I.C.>>(県道50号+国道504号)さつま町
- ・鹿児島市内(国道3号+国道328号)>>さつま町

● 薩摩川内市内から(約25km・30分)

- ・薩摩川内市内(国道267号)>>さつま町

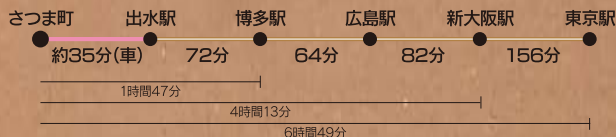
● 出水市内から(約30km・35分)

- ・出水市内(国道328号)>>さつま町

● 鹿児島空港から(約35km・40分)

- ・鹿児島空港(国道504号)>>さつま町

● 九州新幹線(博多～鹿児島中央間)と関連主要駅



九州新幹線	—
九州自動車道	—
国道3号	—
国道267号	—
国道328号	—
国道504号	—

鹿児島県さつま町役場 ふるさと振興課

〒895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地 1565-2

TEL: 0996-53-1111 FAX: 0996-52-3514

<http://www.satsuma-net.jp>

